



# まつぼっくり

「まつぼちゃん」

平成27年11月30日 発行

## 部活動をスポーツ少年団として

**監督・コーチ  
募集しています!**

## 本来の体制に移行しています

校長 蔦林洋司

4月、スポーツ少年団の活動を学校主体の運営(部活動)から、「育成母集団」主体の活動に移行する3年計画を説明いたしました。来年度(28年度)は2年目となりますので、積極的に**指導者(監督・コーチ)**を募集して参ります。どうぞ協力ください。

もともと「スポーツ少年団」は東京オリンピックを契機に小中学生の地域のスポーツ活動を盛んにするために全国でスタートしました。ところが、青森県などいくつかの県では、中学校の部活動にならない小学校にその運営の中心を置き、教職員が指導を担ってきました。しかし、中学校体育連盟(中体連)のような部活動を統括する全国組織は小学校にはなく、代わって「日本スポーツ少年団」があり、右ページのような地域・保護者を主体とした、教員だけではない組織と運営を求めています。

サッカー競技を例に取ってみると東北では青森県以外はスポーツ少年団の創設時から地域の経験者が指導者となっていて、教職員が指導していないのが現状です。町小に勤めていた20年ほど前、東北大会の監督会議に出席した時、学校の教員だと自己紹介したらとても驚かれたのを覚えています。近年、県内や市内にもクラブチームが増えているのは、本来の姿に近づいていることとなります。

そうした中であって、子どもの数が減り、指導できる教員数が減り、1つの学校、現在の学年だけではチームを作れない学校が増えています。これまでの多様な種目数を維持できなくなっているのです。中学校、高等学校も同じような状態になっています。

しかし、小学生のスポーツの場合は、地域・保護者・学校の工夫と努力でなんとかなります。

本来のスポーツ少年団活動に移行することによって、指導者や子どもの数、種目数を維持でき、少年の健全育成に貢献できる可能性が出てきます。

### スポーツ少年団／運営主体のメリット&デメリット

#### 《学校中心型(部活動)》

- 子どもを一旦家に帰さず、教員の都合のつく日は、4時から練習できる。
- 技術指導よりも生活指導で成果を期待できる。
- ▲教員は、競技経験がなくても指導を担当しなければならない。
- ▲教員一人で指導することが多く、学年を4年生以上に制限して対応している。
- ▲4年生からの3年間で成果を出すには、指導法や練習量で子どもの負担が大きい。
- ▲教員が会議や研修のときは練習できない。コーチだけでも練習できない。

#### 《地域・保護者中心型(育成母集団)》

- 競技経験やライセンスのある指導者と出会うことができる。
- 指導者が複数いれば低学年からでも発達段階にあった指導ができる。長期間で育てるため無理なくスポーツの楽しさを味わわせながら育成できる。
- 地域・保護者が加わることにより監督、コーチ、審判を分担できる。
- ▲指導者の都合に合わせた練習時間の設定が必要になる。
- ▲指導者との練習が始まるまでの子どもたちを保護者が見守る必要がある。



## 町畑スポーツ少年団

## 育成母集団の組織と役割

◎「育成母集団」とは、子どもの活動を支える保護者・地域の指導者・学校職員の集合体です。

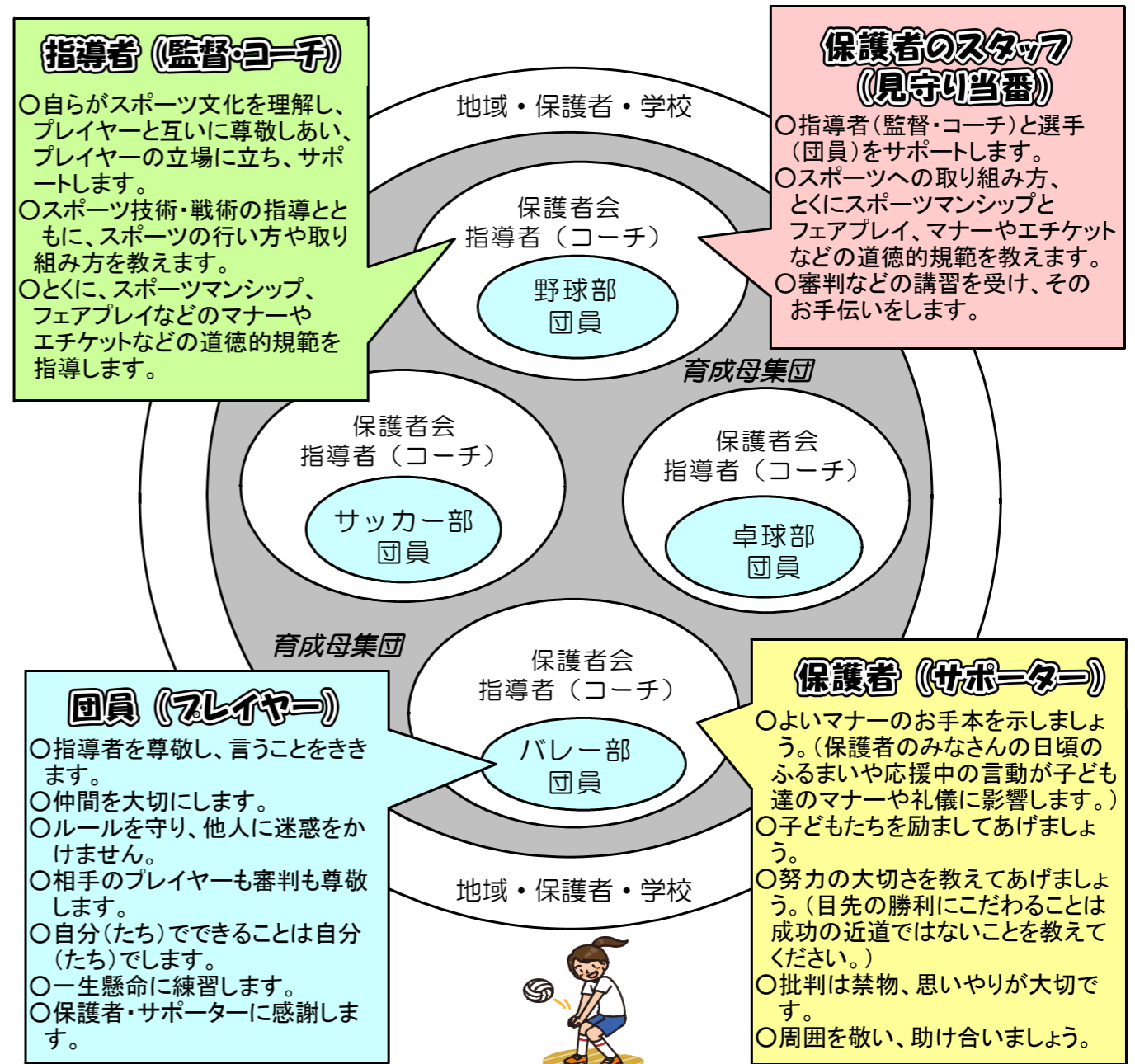
【認定員・認定育成員】  
中心的指導者として、スポーツ少年団の理念にのっとり、その指導・運営にあたり、単位スポーツ少年団内における育成母集団をはじめ、組織の強化をはかる。

### 指導者(監督・コーチ)

- 自らがスポーツ文化を理解し、プレイヤーと互いに尊敬しあい、プレイヤーの立場に立ち、サポートします。
- スポーツ技術・戦術の指導とともに、スポーツの行い方や取り組み方を教えます。
- とくに、スポーツマンシップ、フェアプレイなどのマナーやエチケットなどの道徳的規範を指導します。

### 保護者のスタッフ(見守り当番)

- 指導者(監督・コーチ)と選手(団員)をサポートします。
- スポーツへの取り組み方、とくにスポーツマンシップとフェアプレイ、マナーやエチケットなどの道徳的規範を教えます。
- 審判などの講習を受け、そのお手伝いをします。



### 役員(プレイヤー)

- 指導者を尊敬し、言うことをききます。
- 仲間を大切にします。
- ルールを守り、他人に迷惑をかけません。
- 相手のプレイヤーも審判も尊敬します。
- 自分(たち)でできることは自分(たち)でします。
- 一生懸命に練習します。
- 保護者・サポーターに感謝します。

### 保護者(サポーター)

- よいマナーのお手本を示しましょう。(保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の言動が子ども達のマナーや礼儀に影響します。)
- 子どもたちを励ましてあげましょう。
- 努力の大切さを教えてあげましょう。(目先の勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてください。)
- 批判は禁物、思いやりが大切です。
- 周囲を敬い、助け合いましょう。

地域・保護者・学校

地域・保護者・学校

保護者会 指導者(コーチ)

保護者会 指導者(コーチ)

保護者会 指導者(コーチ)

保護者会 指導者(コーチ)

保護者会 指導者(コーチ)

地域・保護者・学校

【学校の担当教職員】

- スポーツ少年団と学校の連絡調整をします。
- 少年団・安全保険加入の事務手続きを手伝います。
- スポーツ活動への取り組み方を一緒に考えます。
- 子どもたちの指導者や保護者への態度、マナーなどの生活指導を助けます。

